

NY マーケットレポート (2016年9月22日)

NY 市場では、日米の金融イベントが終了したことで、一服感からやや方向性に欠ける動きとなった。また、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が、7月16日までの週以来の低水準に改善したものの、その後に発表された米中古住宅販売件数が今年2月以来半年ぶりの低水準に落ち込むなど、まちまちの結果となったことから、反応はやや限定的となった。ただ、ナスダックが取引時間中、終値ベースで最高値を更新するなど、堅調な株価の動きもあり、ドル円・クロス円は比較的底固い動きとなった。

2016年9月22日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	100.67	100.73	100.11
EUR/JPY	113.00	113.04	112.09
GBP/JPY	131.38	131.50	130.56
AUD/JPY	76.98	77.02	76.33
EUR/USD	1.1227	1.1241	1.1185

LONDON	高値	安値
USD/JPY	100.88	100.57
EUR/JPY	113.38	113.00
GBP/JPY	131.96	131.37
AUD/JPY	77.29	76.97
EUR/USD	1.1243	1.1227

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	100.80	100.94	100.54
EUR/JPY	112.93	113.51	112.92
GBP/JPY	131.78	132.28	131.43
AUD/JPY	77.01	77.26	76.96
NZD/JPY	73.66	73.90	73.60
EUR/USD	1.1205	1.1258	1.1200
AUD/USD	0.7641	0.7675	0.7627

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18392.46	+98.76
S&P500	2177.18	+14.06
NASDAQ	5339.52	+44.34
日経225 (CME)	16770	+265
トロント総合	14797.18	+86.36
ボルサ指数	47975.05	+1045.86
ボベスパ指数	58994.17	+600.25

9/23 経済指標スケジュール

13:30	【日本】7月全産業活動指数
14:00	【シンガポール】8月消費者物価指数
15:45	【フランス】2Q GDP
16:30	～17:00
	【仏】【独】【欧】9月製造業PMI・非製造業PMI
17:00	【ポーランド】8月失業率
21:30	【カナダ】8月消費者物価指数
21:30	【カナダ】7月小売売上高
22:00	【メキシコ】7月小売売上高
22:45	【米国】9月マーケット米国製造業PMI

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1344.70	+13.30
NY 原油	46.32	+0.98
CMEコーン	336.75	-3.25
CBOT 大豆	976.50	+1.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.772%	0.770%
3年債	0.904%	0.912%
5年債	1.166%	1.189%
7年債	1.444%	1.475%
10年債	1.618%	1.655%
30年債	2.334%	2.380%

ドイツ10年債	-0.096%	0.002%
英国 10年債	0.707%	0.806%

9/23 主要会議・講演・その他予定

- ・フィラデルフィア連銀 討論会
- ・クリーブランド連銀総裁 討論会
- ・アトランタ連銀総裁 討論会

NY市場レポート

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 25.2万件 (予想 26.1万件・前回 26.0万件)

失業保険継続受給者数 211.3万人 (予想 214.1万人・前回 214.9万人)

前回発表の214.3万から214.9万人に修正



出所：Bloomberg

◀ 新規失業保険申請件数・継続受給者数 ▶

申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
16/09/17	-8,000	258,500	*****	*****
16/09/10	+1,000	260,750	2,113,000	1.5%
16/09/03	-4,000	261,250	2,149,000	1.6%
16/08/27	+2,000	263,000	2,142,000	1.6%
16/08/20	-1,000	264,000	2,157,000	1.6%
16/08/13	-4,000	265,250	2,145,000	1.6%
16/08/06	-1,000	262,750	2,175,000	1.6%
16/07/30	+1,000	259,750	2,160,000	1.6%
16/07/23	+14,000	256,500	2,141,000	1.6%
16/07/16	-2,000	257,500	2,144,000	1.6%
16/07/09	0	259,000	2,132,000	1.5%
16/07/02	-16,000	264,750	2,153,000	1.6%

受給者数は集計が1週間遅れる

米失業保険申請件数は、前週比 - 0.8 万件の 25.2 万件と 2 週ぶりのマイナスとなり、7 月 16 日までの週以来の低水準となった。節目となる 30 万件を 81 週連続で下回っている。申請件数の 4 週移動平均は、前週比 - 2250 件の 25 万 8500 件。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比 - 3.6 万人の 211.3 万人と 2 週ぶりに減少し、5 月 28 日までの週以来の少ない水準となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比 - 0.8 万人の 214 万 250 人。受給者比率は、前週比 0.1 ポイント低下の 1.5% となり、7 月 9 日までの週以来の水準に低下となった。

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

8月シカゴ連銀全米活動指数 -0.55 (予想 0.15・前回 0.24)

前回発表の0.27から0.24に修正

◀ シカゴ連銀全米活動指数 ▶

8月・・・7月・・・6月・・・5月・・・4月・・・3月

活動指数・・・-0.55・・・0.24・・・0.09・・・-0.60・・・0.02・・・-0.66

3ヵ月平均・・・-0.07・・・-0.09・・・-0.16・・・-0.41・・・-0.27・・・-0.22

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

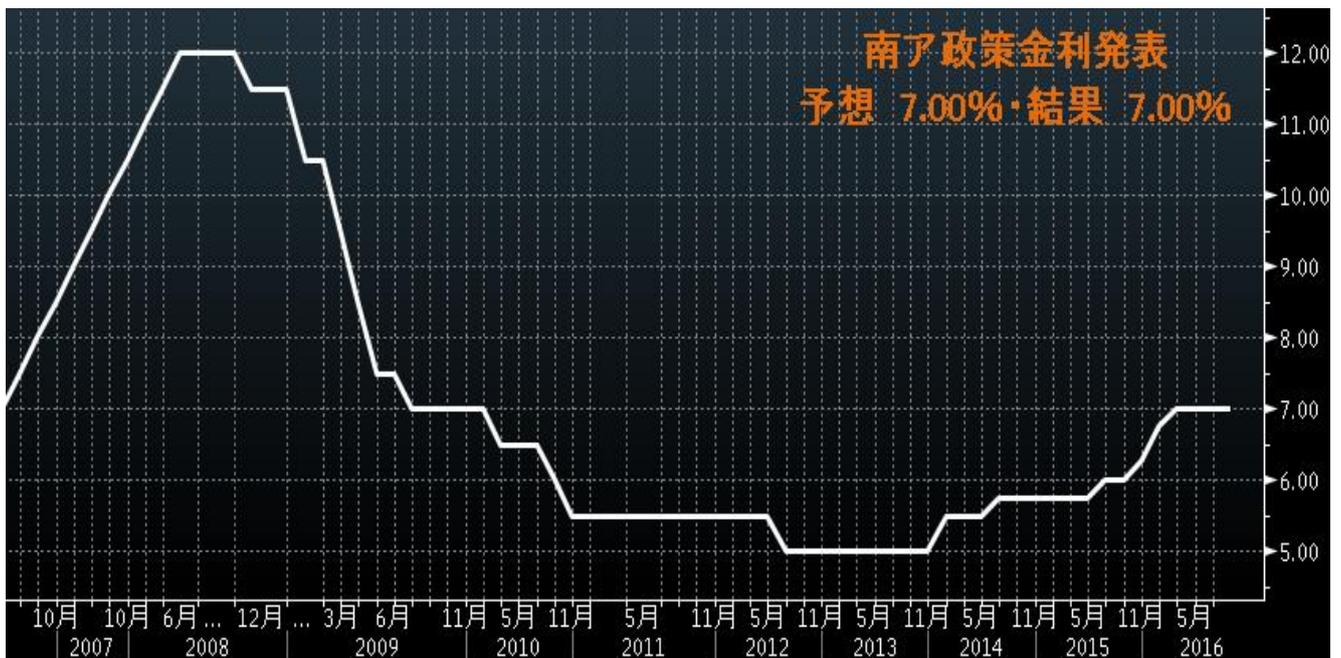
7月米住宅価格指数(前月比) 0.5% (予想 0.3%・前回 0.3%)

前回発表の0.2%から0.3%に修正

22:20

◀ 経済指標の結果 ▶

南ア政策金利発表 7.00% (予想 7.00%・前回 7.00%)



出所: Bloomberg

南ア中銀金融政策委員会声明

- ・「南ア中銀は、今年の成長率予想 0.4% (従来予想 0.0%)」
- ・「2017年成長率は1.2%、2018年は1.6%を予想」
- ・「2016年のCPI上昇率は平均 6.4%を予想 (従来予想 6.6%)」
- ・「2017年のCPI上昇率は平均 5.8%、2018年は5.5%を予想」

22:30

◀ 要人発言 ▶

英中銀のフォークス金融政策委員～インタビュー

- ・「見通しが不明確なことで投資や支出が抑制される恐れはあるが、予想ほどひどくなる公算は小さい」
- ・「恐らく英経済に追加緩和が必要になることはない」



出所: Net Dania

23:00

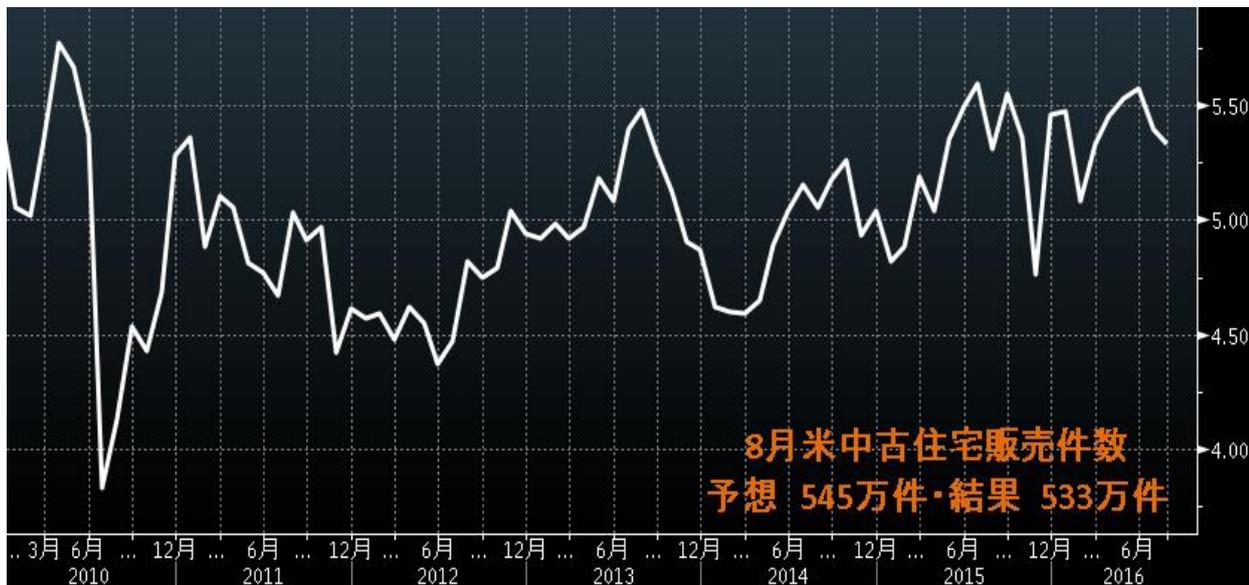
◀ 経済指標の結果 ▶

8月米中古住宅販売件数 533万件 (予想 545万件・前回 538万件)

前回発表の539万件から538万件に修正

8月米中古住宅販売件数(前月比) -0.9% (予想 1.1%・前回 -3.4%)

前回発表の-3.2%から-3.4%に修正



出所: Bloomberg

《中古住宅販売》

	8月	7月	6月	5月	4月	3月
販売戸数	533	538	557	551	543	536
北東部	70	66	76	77	74	72
中西部	127	128	135	130	139	124
南部	216	222	226	226	218	225
西部	120	122	120	118	112	115

(万件)

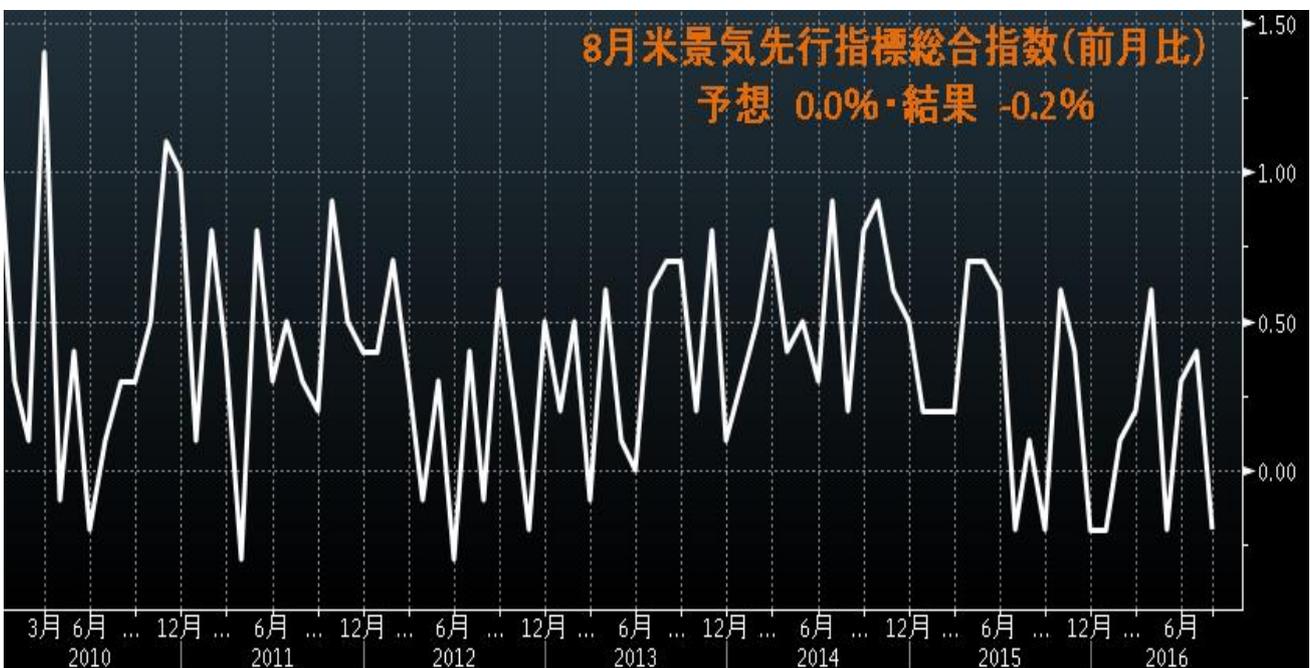
8月の米中古住宅販売件数は、前月比-0.9%の533万件と2ヵ月連続で減少し、今年2月以来半年ぶりの低水準となった。前年同月比では+0.8%。

- ①一戸建て住宅は、前月比-2.3%の470万件、前年同月比では+0.6%。集合住宅は+10.5%の63万件、前年同月比では+1.6%となった。
- ②市場の住宅在庫は、8月末時点で前月比-3.3%の204万件、前年同月比では-10.1%と、前年水準を下回るのは15ヵ月連続となった。販売に対する在庫比率は4.6ヵ月で、前月比-2.1%だった。
- ③成約物件の中間販売価格は、前年同月比+5.1%の24万200ドルとなり、54ヵ月連続で前年同月を上回った。平均販売価格は+4.0%の28万2100ドル。
- ④地域別では、中西部が-0.8%の127万件、南部は-2.7%の216万件、西部が-1.6%の120万件、北東部は+6.1%の70万件となった。

23:00

《 経済指標の結果 》

8月米景気先行指標総合指数(前月比) -0.2% (予想 0.0%・前回 0.5%)
 前回発表の0.4%から0.5%に修正



出所：Bloomberg

《米景気先行指数》

	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月
先行指数	-0.2	0.5	0.2	-0.2	-0.5	0.0	0.0
一致指数	0.1	0.3	0.3	0.0	0.2	0.0	0.1
遅行指数	0.2	0.2	-0.2	0.4	0.3	0.5	0.3

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月ユーロ圏消費者信頼感 -8.2 (予想 -8.2・前回 -8.5)



出所 : Bloomberg

◀ユーロ圏消費者信頼感指数▶

9月・8月・7月・6月・5月・4月・3月

ユーロ圏消費者信頼感指数・・・-8.2・・・-8.5・・・-7.9・・・-7.2・・・-7.0・・・-9.3・・・-9.7

EU消費者信頼感指数・・・・・・-6.4・・・・-7.7・・・・-7.7・・・・-5.8・・・・-5.7・・・・-6.8・・・・-7.3

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月カンザスシティ連銀製造業活動指数 6 (予想 -3・前回 -4)



出所 : Bloomberg

2:00

《米 10 年物 TIPS 債入札》

最高落札利回り 0.052% (前回 0.045%)
 最低落札利回り -0.050% (前回 -0.100%)
 最高利回り落札比率 14.04% (前回 89.36%)
 応札倍率 2.59 倍 (前回 2.39 倍)
 発行額 110 億ドル (前回 130 億ドル)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、前日に米 FOMC が追加利上げを見送ったことで、今後の利上げペースも一段と緩やかになるとの見方が広がり、主要株価は大幅続伸となった。

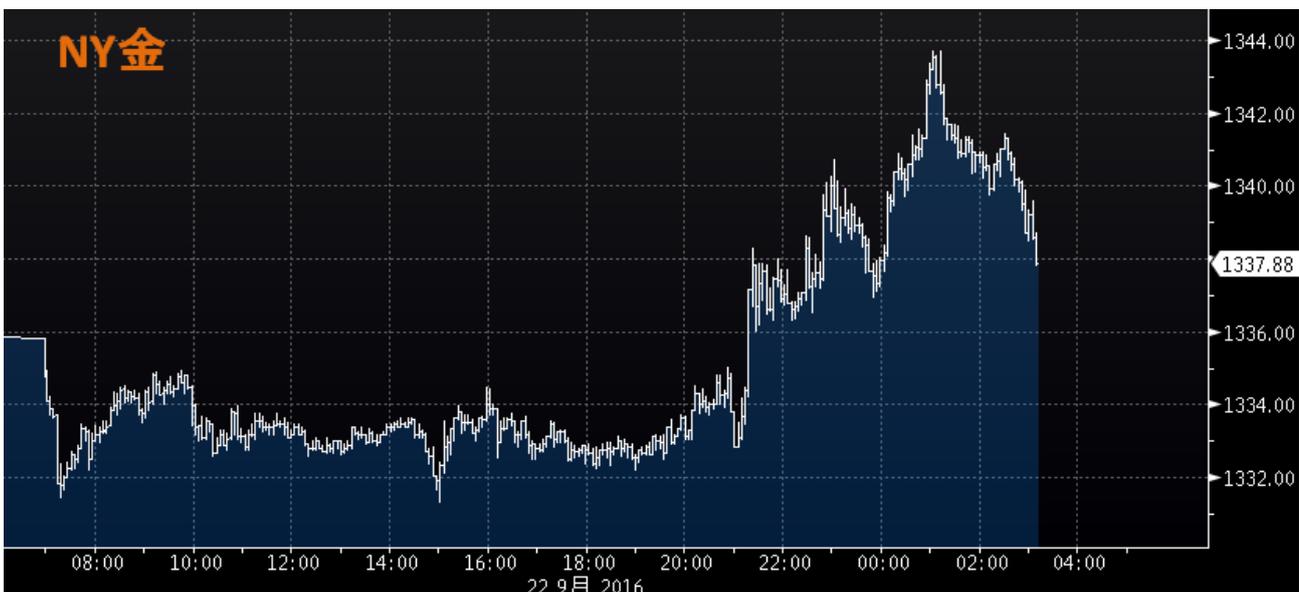


出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 13.30 ドル高の 1 オンス=1344.70 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米 FOMC が前日に追加利上げを見送り、ドル安が進行したことからドルの代替資産とされる金の買いが優勢となった。

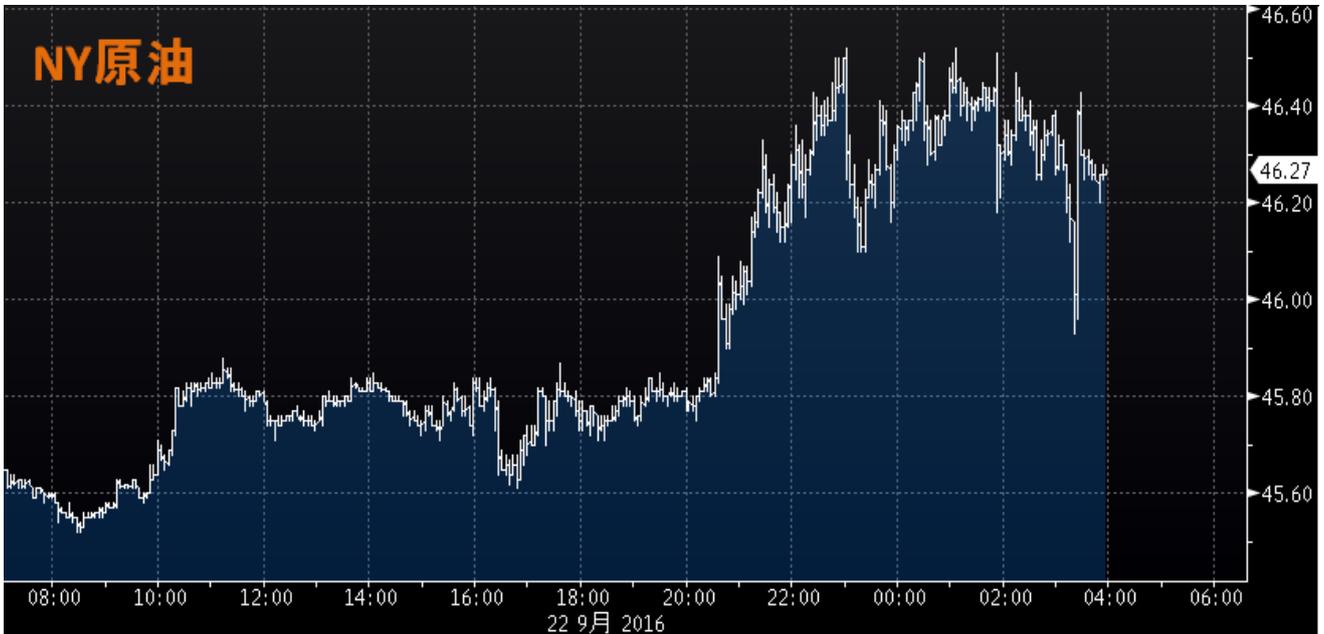


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.98 ドル高の 1 バレル=46.32 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、前日発表された米原油在庫の減少が引き続き材料視され、需給の緩みが改善するとの期待から買いが加速した。また、ドルがユーロなどに対して下落し、ドル建ての原油の割安感が出たことも押し上げ要因となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、米国の利上げが見送られたことで、景気にプラスとなるとの期待感から主要株価は序盤から堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 156 ドル高まで上昇した。その後はやや上値の重い動きが続いた。一方、ナスダックは取引時間中の最高値を更新し、終値ベース高値を更新した。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、日米の金融イベントが終了したことで、やや方向性に欠ける動きとなった。また、米国の主要な経済指標の発表があったものの、まちまちの結果となったことから、限定的な動きとなった。ただ、堅調な株価の動きもあり、ドル円・クロス円は比較的底固い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。